



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998

国際会長主題	「世を照らす光となろう」	“Be the Light of World”
アジア地域会長主題	「歳月はY'sをワイズ(賢者)にする」	“Years Bring Wisdom”
西日本区理事主題	「先頭にたつてワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」 “Let's Ysmen Light Shine before Others, in the Club, in the Community, in the World”	
中部部長主題	「前へ！声を掛け合い1」	“Go forward! Call Together”
金沢クラブ会長主題	「より楽しく・より豊かに 伝えようワイズワールド」	

2013

6 月間強調

評価・計画

今月の聖句

これらのことを話したのは、あなたがたがわたしによって平和を得るためである。あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。わたしは既に世に勝っている。

ヨハネによる福音書 16 章 33 節

6 月強調月間

ワイズメンの満足度が向上しただろうか。クラブ数が増加しただろうか。会員数がいくら増加したか。数値で見える尺度で評価して、次年度の計画につなげよう。

成瀬晃三理事 (名古屋クラブ)

6 月例会 プログラム

と き 2013 年 6 月 20 日 (Thu.) 18:30~20:30
ところ 金沢ニューグランドホテル
会 費 ¥3,000 (会員不要) ¥2,000 (ネット)

司会 数澤輝夫君
開 会 ・ 点 鐘 幸 正 一 誠 会 長
主 題 司 会 者
ワイズ・ソング 一 同
今 月 の 聖 句 司 会 者
ハッピー・バースデー 幸 正 一 誠 会 長
ゲ ス ト 紹 介 幸 正 一 誠 会 長
食 前 の 感 謝 澁 谷 洋 太 郎 君

~~~~~ 会 食 ~~~~~

ス ピ ー チ 清 水 淳 君

“YMCA で学んだこと”

委 員 会 報 告 各 委 員  
ニコニコタイム 山内ミハルさん  
Y M C A の 歌 一 同  
閉 会 ・ 点 鐘 幸 正 一 誠 会 長

会 長 幸 正 一 誠 書 記 山内ミハル  
副 会 長 澁 谷 洋 太 郎 会 計 高 口 昇  
前 会 長 数 澤 輝 夫 ネット会長 数 澤 淑 子

### 5 月 クラブ活動状況

#### 第 1 例会 (5 月 16 日 Thu.)

メ ン : 伊 藤、数 澤、高 口、幸 正、澁 谷、清 水、  
西、西 尾、山 内、山 本 (10 名)

出席率 : 100 %

メ ネット : 伊 藤、数 澤、高 口、澁 谷、山 本 (5 名)

ゲ ス ト : カ ニ ン ガ ム 氏 ご 夫 妻、藤 井 辰 夫 氏 (3 名)

#### 第 2 例会 (5 月 1 日 Wed.)

メ ン : 伊 藤、数 澤、幸 正、澁 谷、山 内 (5 名)

メ ネット : なし (0 名)

#### ニコニコタイム

16,000 円

クラブファン ド 累 計 145,100 円

#### B F ポイント

切 手 0 kg 累 計 0 kg

現 金 12,000 円 累 計 12,000 円

第一例会 : 毎月第三木曜日 18:30~20:30

金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311

第二例会 : 毎月 1 日 18:30~20:00

金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

## 清水 淳氏 プロフィール

1961 年 大阪市生まれ

1972 年 七尾市へ引越し

1981 年 大阪市立大学入学

1985 年 大阪市立大学卒業

北陸銀行入行橋場支店勤務

本店営業部、平野支店、総合事務部、七尾支店、支店部、金融サービス室、MAJAR 開発室勤務後、現在ドリームセンター武蔵勤務

## 『ワイズ丸』航海日誌を綴り終え

幸正 一誠

船首フラッグに「より楽しく・より豊かに 伝えようワイズワールド」を掲げてキックオフ致しました。しかし、7月31日山谷ワイズが又、翌年2月10日山内ワイズが天に召される悲しい出来事がありました。影山ワイズは12月にご高齢のため下船（退会）されました。さらに今期を以って長年クラブを支えて頂いた高口ワイズ・メネットと、一年の短い期間でありましたが和晴コメントと共にワイズライフを楽しまれた西尾ワイズが下船（退会）されます。船長として大変悲しく胸が痛む航海の年でした。

しかし悲しい出来事ばかりでは有りません。今航海中は『楽しい〜と笑い』のある船旅になる様に特別寄航を多く計画致しました。当然、定例寄航（例会）は金沢クラブの伝統ある式順にて行ない、毎回ゲストをお呼びし素晴らしいスピーチを頂きました。

特別寄航には、8月定例寄航では、納涼ビアパーティーを致しました。会場のパラッツオの一角を貸切り、周りの迷惑を顧みず金沢クラブらしく大声で喋り、大声で笑い美味しいビールと美味しいバイキング料理を楽しみました。数澤、渋谷両ワイズのハッピーバースデーも行ない会場の皆さんからも拍手を頂き、今までに無い賑やかなハッピーバースデーとなりました。通称、木工屋のオヤジと称される伊藤ワイズから「じゃーじゃー！！来年は発声練習場を設けてける！！」とのご要望が有りましたので検討致します。

11月29日は特別寄航として山本ワイズ宅（実は、表札の裏には金沢クラブ第2クラブハウスと記してある）にて「ボージョレー ヌーボーを楽しむ会」を催されました。船長自らが総シェフとなりメネットの皆様にもお手伝いを頂き調理を致しました。御乗船の皆さまお味の方は如何でしたか？「次回も是非」との御声掛けが無かった事が少し気かりですが？朝倉YMCA

理事長ご夫妻も参加され自らの美声をご披露頂きました。又、西尾ワイズのショパンのピアノ演奏があり、音楽とワインで酔いが回ってきた所で西尾ワイズの伴奏にて大合唱となりました。帰り際、山内メネット車が溝へ脱輪するアクシデントのオマケ付というなんとも楽しい特別寄航でした。

12月には恒例の金沢犀川クラブとのクリスマス合同例会を開催致しました。クリスマスメッセージを内城 恵羽昨教会牧師より「くすしき主の恵み」と題して頂きました。お楽しみの「親睦タイム」はメネット会の企画・進行により大いに盛り上がリゲームにプレゼント交換にと笑いの渦に包まれました。イベントとして金沢クラブ西尾ワイズのピアノと金沢犀川クラブ竹中ワイズのフルートによるジョイントコンサートが行なわれました。今回のニコニコタイムでの23,811円を東日本大震災支援金として日本YMCA 同盟に送金いたしました。

1月特別寄航「メネット会主催 ポットラックパーティー」は寄港地が大雪の為、接岸出来ず各自船室にて！！（食材を参加人数分買ってしまった皆さんはどうしましたか？）

4月特別寄航は滋賀蒲生野クラブとの合同例会を能登中島にて「焼牡蠣パーティー」を中心に和倉温泉総湯（塩水温泉）・能登島水族館（ジンベイサメ）・等、「滋賀蒲生野に無いもの」をおもてなしコンセプトに食事と観光を企画し、滋賀蒲生野クラブの皆さんより賞賛された楽しい合同例会でした。参加予定でキャンセルを余儀なくされた各位は来期にご参加ください。

6月特別寄航は仙台広瀬川クラブとのDBC締結を予定致しております。伊藤、数澤、渋谷、幸正各ワイズが出席いたします。金沢クラブの新しい1ページの始まりです。皆さんと共に両クラブのワイズダムを促進させましょう

さて、航海日誌を閉じるに当たり、船首に掲げしフラッグワード「より楽しく・より豊かに伝えようワイズワールド」が実践出来たかは、残念ながら大いに疑問の残る所です。しかし、幸いに我々の思いが届き、3名の方が入会にされました。清水 淳ワイズと西 信之ワイズ、山内ミハルのお三人です。4月20日荒川中部部長立会いにて入会式が行なわれました。共にワイズライフを楽しみましょう。

今回の航海を顧みると、悲しい事も有りましたが、各地の寄航に際しては『楽しい〜と笑い』のある内容であったと自負致します。これも、全てはご乗船の皆様によるご協力の賜物と深く深く感謝申し上げます。

されど、これで満足する訳には行きません。もっともっと『楽しい』と『笑い』の有る寄航地を皆さんと共に探しましょう。そして、次期の新船長に伝えましょう。新船長は誰だって???????? う～んまたか!!!

## 【5 月例会報告】

R・カニンガム氏による卓話から

1800 年、米国総選挙で私の曾祖父は 73 対 73 の同点  
が 35 回続き、5 週間後 36 回目にやっと結果が出て副  
大統領に選ばれた。しかし 10 ドル札の肖像になってい  
るハミルトン大蔵省局長と仲が悪く、決闘の結果曾祖  
父はハミルトンを銃で撃って殺した。私の父はこの「邪  
魔だったら殺す」という曾祖父の性格を受け継いでい  
た。父の死の 3 日前、父は私を呼んだ。何を言うのか  
期待したが、彼が言ったのは「近くの家を 800 万円で  
売りに出しているが、550 万で買って 600 万で売れば  
もうかる」と。これが父の最後の言葉であった。

7 歳の時、  
父は鶏 100  
羽を半分ず  
つにわけた。  
毎日鶏は 1  
羽から 5 羽  
死んでいつ  
たが、死ん  
だのは私の



鶏ばかりだった。父はビジネスの厳しさを教えようと  
したようだ。

14 歳で車の免許をとった。

大学を卒業して神学校へ。半年間フランスへ留学し、  
週末にはスイスなどへ旅行した。スイス人と結婚した  
と思った。その通りになった(笑い)。イギリスに旅  
行しようとして、泊まる予定にしていたユースホステル  
は改装の為閉鎖されており、同行予定の友達もどこ  
へ行ったか分からず、持ち合わせのお金は少なく、帰  
りの飛行機代もない。この時初めてお金が必要だと思  
った。少しの衣類と寝袋にくるまって公園のベンチに  
寝ていた。何百万人もいるフランス人から無視された  
思いであったが、安物のワインを持ったアルコール中  
毒のホームレスが一人近づいてきて「一口どうぞ」と  
言ってくれた。私は若い金髪の女性の助け手を送って  
ほしかったのに、「神様、あなたが送ってくれたのはこ  
の人ですか」と神に問うた。その人が一晩の友人とな  
った。多くの人は私を見捨てたが、彼は全財産である

ワインを半分私に分けてくれたのである。

3 日目に身に着けていた星条旗を見て一人の婦人が  
“May I help you?” と声をかけてくれて、飛行機代を  
もらって、やっと帰国できた。

1972 年に日本に来た。札幌で現夫人とであった。長  
男と長女を与えられたが、長男は 2 歳くらいまでしゃ  
べらなかった。調べてもらおうと、難聴だった。

ある時、ドライブをしていると路肩に止まっている  
車があった。追い抜こうとしたら、息子に「お父さん！」  
と声をかけられ、車を止めて様子を見ると、パンクし  
たようだ。再び発車しようとしたら、また、「お父さん！」  
と呼ばれ、「トランクの中にジャッキがある」と  
いわれ、パンク車のタイヤの取り換えを手伝った。私  
と息子とどちらが障害者なのか?

また、4 歳の子どもの一生懸命な祈りと牧師の助け  
を受け、アル中の父親がお酒を止めることができた。  
これらの経験から、札幌でアルコール依存症の人の厚  
生施設(青十字)を作ろうと思った。新聞記事にもし  
てくれたし、坂本九ちゃんも応援してくれた。1987 年  
3 月 20 日 250 万円の支払い期限になってもお金はなか  
った。銀行が閉まる午後 14:55 になっても入金はなか  
った。15:01 郵便物の中に 250 万円を見つけた。ある  
医師からだった。その医師は私に「今何が一番食べ  
たいか」と聞くので「ビーフステーキ」と答えた。彼は  
彼の病院で青十字の活動をしてほしいとのこと。月 2  
回、彼の病院へ行くとステーキのご馳走と、10 万円を  
いただいた。12~13 年続いた。

1991 年障害のある息子の教育の為、アメリカに帰っ  
た。私の 47 歳の時だった。仕事はなかった。しかし、  
亡くなった二人の方の遺言で、50~60 万円の寄付を受  
けることができた。

しばらくして、ドライブをして帰宅途中、道を間違  
え、家とは違う方向に走ってしまった。そこで橋の入  
札をしていた。ある男が 10 万円というので私は 11 万  
というとな彼は 12 万と上がっていき、私が 14 万とい  
うと「君のだ!」「え、私?」と、冗談のつもりが私が落  
札してしまった。妻は「ばかげている」といったが、  
その橋を必要となった市が、1,000 万円近い金額で引  
き取ってくれた。

God can multiply your money.

(文責 山内ミハル)

前号例会報告の中で、西信之氏の現職は「東京工業大学特  
任教授」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

~~~~~お知らせ~~~~~

☆東日本区大会

日 時：6月8日（土）～9日（日）
場 所：花巻温泉 ホテル千秋閣
参加者：幸正、伊藤、数澤、澁谷
この時、仙台廣瀬川クラブとのDBC締結を行った。

☆西日本区大会

日 時：6月22日（土）～23日（日）
場 所：名古屋能楽堂
参加予定：幸正、伊藤、数澤・メ、澁谷
山内



5月例会参加の皆さん

~~~~~YMCAのお知らせ~~~~~

☆金沢YMCA定期会員総会

日 時：2013年5月30日（木）18：30～  
場 所：北陸学院大学ライザー記念館  
出席者：幸正、伊藤、数澤、澁谷、西、  
西尾、山本（7名）

☆早天祈祷会

日 時：2013年7月1日（月）6：00～  
場 所：金沢YMCA集会室

Happy Birthday

メン 伊藤 仁信君 6月3日

7月の担当

ブリテン執筆： 幸正 一誠君  
数澤 淑子さん  
卓 話 担 当： 幸正 一誠君

~~~~~メ ネット 報~~~~~

エンディング

これまでも幾つかのスタートとエンドを繰り返してきました。そして今、私共は金沢ワイズメンズクラブの皆様のご理解により六月例会を最後に退会させていただく事になりました。振り返れば当時山内健司メンが会長されていた時にメンバーとして入会を許されました。私共は今、晩年を迎えるにあたり、自分達のエンディングを考える時が与えられたように思います。

それは今年二月十日、山内健司メンが天に召された事によるものでした。前夜祈祷会、お葬儀を終え数日が経った頃、以前から提出しようと思い教会からいただいていた葬儀依頼書を取り出し、記載事項に目を通しました。聖書、讃美歌を選び必要事項を記載し提出する事にしました。信仰者でない夫の分も合わせて提出し、受理していただきました。

今までの歩みの中で一番エンディングを考えたのは母が亡くなった後、何も考えられない状態でしたが、私達夫婦のエンディングを考える毎日を過ごしました。

そしてその瞬間から私の老後が始まったと感じたものでした。しかし今から 25 年前の事でしたので考えるととっても切実なものではなく、ただ漠然と子供のいない私達はどのようなエンドを迎える事になるのだろう・・・くらいのものでした。事実その後すぐ

に夫の母との同居で、老後ではなく現実に引き戻される日々を過ごす事になりました。

教会に書類を提出し、加えてインターネットの通販からエンディングノートを夫の分と 2 冊取り寄せ書き込む事にしました。現在思いつくまま各ページに目を通し書き込みを始めています。普段このような事を真剣に話し合う事もなく、気がつけばもう高齢者の仲間入り、いつまでも現在の健康が支えられるはずありません。

三浦雄一郎さんが 80 歳 7 ヶ月でエベレスト登頂に成功され、「まだまだ 80 歳がスタートと思えば・・・」とコメントされています。80 歳がスタートであれば、この先まだまだスタートとエンドを繰り返されるかもしれません。

16 年間のワイズメンズクラブでのお交わりを深く感謝致します。皆さまの健康が支えられ、金沢ワイズメンズクラブでのお働きが祝福されますようお祈り致します。ありがとうございました。

（高口 紀子 記）

〔7月メネット会のお知らせ〕

メネット会総会を下記のように開催します。

日 時 7月4日（木）1：00～（ランチあり）
場 所 未定
議 題 12年度会計報告と 13年度年間計画